

日本臨床化学会企業シンポジウム 開催履歴

年度	年次学術集会	開催地	企業シンポ	テーマ	座長	内容
2017	第57回	札幌	第12回	人口知能が変える未来の診療	宮田 満 (株式会社日経BP社) 森 篤雄 (株式会社ニッポンジーン)	大沢 哲 (富士フイルム株式会社) 「医療分野でのAIの活用-画像診断システムの開発の現状と未来-」 高野敦司 (日本アイ・ビー・エム株式会社) 「医療分野におけるワトソン活用事例」 東條有伸 (東京大学医学研究所) 「がんゲノム医療における人工知能 (AI) の応用」
2016	第56回	熊本	第11回	システム生物学が変える医療	宮田 満 (株式会社日経BP社) 河野麻理 (シスメックス株式会社)	曾我朋義 (慶應義塾大学) 「メタボロームが明らかにした癌戦略戦略」 中山敬一 (九州大学) 「次世代プロテオミクスが拓く医学生物学の新天地～90年来のがんの謎を解く～」 宮田 満 (株式会社日経BP社) 「システム生物学が医療や健康をどう変えるのか？」
2015	第55回	大阪	第10回	診断と治療の未来を探る ～先制診断/医療とバイオバンク～	宮田 満 (株式会社日経BP社) 松尾雄志 (京都大学)	福岡秀興 (早稲田大学) 「胎生期低栄養環境と生活習慣病の発生機序」 田中弘一郎 (藍野大学) 「先制医療のターゲット疾患と医薬品開発の現状」 斉藤邦明 (藤田保健衛生大学) 「健常時からの歴年的バイオバンクの活用」 桜井雅史 (正晃テック株式会社) 「IT基盤の先制診断」 宮田 満 (株式会社日経BP社) 「国内外のバイオバンクの現状と課題」
2014	第54回	東京	第9回	診断と治療の未来を探る -その鍵は臨床化学にあり-	宮田 満 (株式会社日経BP社) 植田 成 (旭化成ファーマ株式会社)	木村貴文 (京都大学iPS細胞研究所) 「臨床化学の未来とiPS細胞」 糸川昌成 (東京都医学総合研究所) 「代謝疾患としての統合失調症研究・実証症例からのアプローチ」 西原達次 (九州歯科大学) 「新たな歯周病診断法の開発とその応用について」 佐々木常雄 (東京都立駒込病院) 「実症状から見たがん化学療法における個別化医療とcompanion diagnostics」 日比野仁 (中外製薬株式会社) 「臨床研究を通じたバイオマーカーの深索と確立」
2013	第53回	徳島	第8回	頭上のリンゴを射貫くには 「分子標的治療薬 基礎と臨床」	宮田 満 (株式会社日経BP社) 川野克己 (株式会社SRL)	木村晋也 (佐賀大学) 「分子標的薬を用いた治療の実際」 曾我朋義 (慶應義塾大学) 「メタボロミクスによるがんの代謝解析」 佐谷秀行 (慶應義塾大学) 「がん幹細胞を標的とした治療戦略の考察」 宮田 満 (株式会社日経BP社) 「分子標的薬の開発トレンド」 成宮 周 (京都大学医学研究所) 「産学連携による創薬：京都大学の挑戦」
2012	第52回	盛岡	第7回	「健康との対話」～Population approach～	宮田 満 (株式会社日経BP社) 川野克己 (株式会社エスアールエル)	西崎泰弘 (東京大学医学部附属東京病院) 「抗加齢ドックデータから見た高齢者における健康上の問題点と改善ポイント」 稲熊隆博 (カゴメ株式会社総合研究所) 「ライフステージにおけるカロテノイドの健康への寄与」 西永英司 (ライオン株式会社) 「唾液による総合的な口腔検査法の開発多項目唾液検査システム (AL-55) の有用性検討」 伊藤成史 (株式会社タニタ) 「「健康をはかる」生活習慣病への取り組み」 栗山健一 (株式会社マンダム) 「男性特有の皮膚老化現象とアンチエイジングスキンケア」
2011	第51回	札幌	第6回	ニューテクノロジーは臨床化学の新しい地平線 を拓く	宮田 満 (株式会社日経BP社) 川野克己 (株式会社エスアールエル)	藤原正明 (株式会社カイオム・バイオサイエンス) 「トリB細胞を用いた新規抗体作製法”ADLibシステム”による医療革新への取り組み」 伊藤俊幸 (シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社) 「新しいイムノアッセイ「LOC1法」を搭載したディメンション ビスタについて」 芝崎 太 (財団法人東京都医学総合研究所) 「イムノPCR (MUSTtag法) の臨床応用と今後の展望」 佐藤 太 (日本ウォーターズ株式会社) 「最新の質量分析計を用いたプロテオーム解析：臨床試料への応用」 WENTWORTH Noel (bioMerieux Australia Pty Ltd.) 「質量分析とマトリックス支援レーザー脱離イオン化質量分析法：細菌分野における先端技術」 西野憲和 (九州工業大学) 「プロテアーゼ活性測定の医療診断への応用」
2010	第50回	甲府	第5回	オミックスから派生、具現化したプロダクトの 現状と将来展望	宮田満 (株式会社日経BP社) 福永健一 (協和メディックス株式会社)	西 達也 (株式会社ジナリス) 「ヒトゲノム解析に役立つ次世代シーケンシング対応ゲノム解析クラウドサービス」 松浦 正 (株式会社ベルセウスプロテオミクス) 「オミックスから生まれた新しい炎症マーカーペントラキシン3」 梶川益紀 (株式会社ACTGen) 「シグナルシーケンストラップ法を用いたモノクローナル抗体シーズの開発」 大橋由明 (ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社) 「メタボロミクス技術による臨床診断マーカー開発の最先端」 宮田 満 (株式会社日経BP社) 「オミックス技術のこれまでの総括とこれからの展望」
2009	第49回	長崎	第4回	抗体医薬と検査薬の今、そしてこれから	宮田満 (株式会社日経BP社) 福永健一 (協和メディックス株式会社)	設楽研也 (協和発酵キリン株式会社) 「医療用抗体のADCC活性増強技術 (ポテリジェント技術) について」 浅野寛昭 (シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社) 「乳癌の分子標的マーカー 血清HER2/neuの将来性」 小野健一郎 (株式会社医薬生物学研究所) 「人口リンパ節を用いたモノクローナル抗体作製技術」 林 順 (大阪大学) 「マウスによる短期高力価抗体作製の実用的意味」
2008	第48回	浜松	第3回	予防医療、新技術、そして検査への統合	松尾雄志 (NPO日本食品安全協会) 美崎英生 (株式会社カイノス)	「イメージング検査」 「IVD治験の現状と問題点」
2007	第47回	大阪	第2回	ハイテク医療へのアプローチ 新技術のインパ クト	今井恭子 (株式会社日立ハイテクノロジーズ) 美崎英生 (株式会社カイノス)	Le Sun (Welson Pharmaceuticals, Inc) 「Drug-mAb Immunoconjugates for Cancer Therapy」 渡慶次学 (マイクロ化学技研株式会社) 「μTASによる臨床診断」 浦田泰生 (オンコリスバイオファーマ株式会社) 「テロメスキャンの基礎と応用」 阿部正紀 (東京工業大学) 「医用磁性ナノビーズの作製と診断・治療への応用」
2006	第46回	東京	第1回	臨床化学の将来： バイオベンチャー新技術のインパクト	松尾雄志 (オリエンタル酵母工業株式会社)	中島俊洋 (ジェノメディア株式会社) 「先端医薬品デリバリーシステム (HVJエンベロープベクター)」 安達宏昭 (株式会社創晶) 「異分野連携から生まれた革新的な結晶化技術：有機低分子から蛋白まで」 湯野川春信 (株式会社メッセンジャースケープ) 「高感度遺伝子発現プロファイル：HiCEP (ハイセプ) による診断マーカー探索」 芝崎 太 (シンセラ・テクノロジーズ株式会社) 「高感度同時多項目 (MUSTag) アッセイ法：MUSTag Insideを目指して」 宮田 満 (株式会社日経BP社) 「バイオベンチャー VS 臨床化学」